

2022年5月10日

分析分科会会員各位

知的基盤部会分析分科会運営委員長  
黒岩 貴芳

## 知的基盤部会分析分科会

### 2022年度分析技術共同研究及び討論会開催案内

拝啓 貴機関におかれましては、益々ご清祥のことと存じます。

分析分科会の運営にあたりまして平素より多大なご支援、ご協力を賜り深く感謝申し上げます。

コロナ禍で3度目の新年度を迎え、また今般の国際情勢など、一日も早い収束を心から祈るばかりです。分析分科会の年会も、コロナ禍で残念ながら2020年度、2021年度は書面開催とさせていただきます。新型コロナウイルス感染症の先行きは未だ見通せぬ状況ではございますが、現状では、2022年度分析分科会の活動として、12月15日に鹿児島市にて「2022年度 分析分科会年会」を開催すべく、準備を進めさせていただいております。また、「第65回分析技術共同研究」及び「第54回分析技術討論会」を別紙要領にて開催させていただきます。コロナ禍の状況で、ご参加が厳しいご事情もありませんかと存じますが、ご無理のない範囲で、少しでも多くの方のご参加を頂きたくご案内申し上げます。

12月15日の年会の開催に関しましては、今後の新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、感染拡大防止を最優先に現地開催について検討し、改めてご案内をさせていただきますこと、あらかじめご承知おき頂けましたら幸いです。また、年会の開催方法等に関するアンケートも別紙のとおり併せて実施させていただきますので、ご協力の程、よろしくお願い致します。

開催案内及び申込書は、分析分科会 ML (M-sgr.gt.analytics-ml@aist.go.jp) にご登録の会員の方に送信しております。共同研究の実施案内を添付致しますので内容をご確認の上、お申し込み下さい。また、本開催案内は分析分科会ウェブサイト ([https://unit.aist.go.jp/nmij/collab/bb\\_kai/](https://unit.aist.go.jp/nmij/collab/bb_kai/)) にも掲載致しますので、併せてご覧下さい。

お申し込みの締め切りは、共同研究参加は**6月3日(金)**、討論会は**7月29日(金)**となりますのでよろしくお願い致します。

新型コロナウイルス感染症の早期終息と、皆様のご健康を心よりお祈り申し上げますとともに、12月の年会で皆様にお会いできますことを願っております。

敬具

## 「第 65 回分析技術共同研究」の実施要領

2022 年度の分析技術共同研究を下記要領で行います。参加ご希望の方は、連絡事項に記載されている内容をご確認の上、別紙申込書（エクセル）に必要事項をご記入の上、E-mail にて事務局宛（bb\_kai-ml@aist.go.jp）にお申し込み下さい。

開催案内は分析分科会 ML（M-sgr.gt.analytics-ml@aist.go.jp）にご登録の会員の方に送信しております。新たに分析分科会に登録をご希望の方は、

イノベーション推進本部 地域連携推進部 中小企業連携室内

産技連事務局 E-mail：sangi-toiawase-ml@aist.go.jp

TEL: 029-862-6145、FAX: 029-832-6146

にご連絡をお願い致します。

### 実施要領

参加申込締切：6月3日（金）

報告書提出締切：8月22日（月）

※報告書を提出できない場合、参加を辞退する場合は必ず締切までに事務局にご連絡下さい。

#### 1. 分析試料

(I) 無機：シラス（火砕流噴出物） 分析項目：Si、Al、Ca、Mg、Ig-loss

(II) 材料評価（ナノ粒子の粒径 10）： 分析項目：ナノ粒子の平均粒子径および粒子径分布

#### 2. 参加料：無料

#### 3. 試料郵送料：産業技術総合研究所負担

#### 4. 参加証：分析結果報告者全員に発行

#### 5. 認定証：発行予定

## 「第 54 回分析技術討論会」の開催要領

分析分科会参加機関の分析技術の向上を目的として、化学分析及び材料評価をテーマとした討論会を 12 月の年会時に開催致します。講演ご希望の方は、別紙申込書（ワード）にてお申し込み下さい。なお、講演時間は、1 講演 15 分、質疑 5 分とします。

申込締切 7月29日（金）

開催日時 分析分科会年会 2022 年 12 月 15 日（木） 開催地 鹿児島県鹿児島市

※詳細は後日（9 月上旬頃）お知らせ致します。

### 講演内容

#### (a) 研究報告

未、既発表を問いません。また、途中経過報告でも差し支えありません。

(b) 依頼分析試験についての経験

各機関における依頼分析状況、分析試料、成分の種類及び件数の推移、試料処理時の問題とその解決策、分析技術の継承と新技術の導入など。

(c) 機器の使用経験

分析機器を使用した際の体験として、例えば感度や分解能の不足、異常値の発生、誤動作、部品・消耗品の寿命、改良についての工夫など。

(d) 分析技術情報

公定法の改訂あるいは公定法導入の現状、新しい分析技術に関する参考書やスペクトルデータベース、講演会・講習会の開催など。

## 【連絡事項】

### 1. 共同研究の参加申し込みについて

分析技術共同研究への参加を希望される方は、別途申込書により **6月3日(金)** までに事務局宛 (bb\_kai-ml@aist.go.jp) に **E-mail** でお申し込み下さい。

また、試料の個数には限りがございますので締め切り厳守とさせていただきます。

### 2. 討論会講演の申し込みについて

分析技術討論会での講演を希望される方は、別途申込書により **7月29日(金)** までに事務局宛 (bb\_kai-ml@aist.go.jp) に **E-mail** でお申し込み下さい。

また要旨は、研究報告については **A4版3枚**、その他の講演については **A4版1枚**程度にまとめて、**11月4日(金)** までに事務局宛にお送り下さい。

事務処理の円滑化のため締め切り厳守でお願い致します。ご協力をお願い致します。  
なお、年会の総合資料は、12月上旬頃にウェブサイトに掲載致します。

## 【今年度の日程】

分析技術共同研究参加申込締切	6月3日(金)
分析試料発送	6月中旬～下旬
分析技術討論会講演申込締切	7月29日(金)
分析結果報告締切	8月22日(月)
討論会講演要旨締切	11月4日(金)
分析分科会年会	12月15日(木)
知的基盤部会総会	12月16日(金)

## 【お問合せ先】

分析分科会事務局 飯田健次郎・中島清行

TEL: 029-861-4118 E-mail: bb\_kai-ml@aist.go.jp

産業技術連携推進会議 知的基盤部会 分析分科会

〒305-8563 茨城県つくば市梅園 1-1-1 中央第3

(国立研究開発法人産業技術総合研究所計量標準総合センター 計量標準調査室内)